

撮影に関するお願い

近年、デジタルカメラ等の撮影機材の高性能化、高解像度化に伴い、競技者に対する迷惑撮影行為による被害がますます深刻化しており、都道府県迷惑防止条例による立件例も見られます。

日本学連および実業団連合では、競技の価値や魅力を高めるために、主催競技会において様々な策を講じてきましたが、残念ながら、選手の肖像が不正利用されたり、誹謗中傷、その他不正の目的に利用されたりすることが後を絶ちません。本大会における撮影については以下の通りといたしますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■禁止事項

- ・撮影禁止エリア・方向からの撮影撮影（次ページ図1参照）
- ・競技の観戦とは全く関係のない目的での撮影、身体の一部を拡大した撮影
- ・スタート直前の撮影や競技中のフラッシュを用いた撮影
- ・三脚を利用した撮影
- ・商用目的や二次利用を目的と判断される撮影
- ・通路での撮影

■注意事項

- ・主催者または主催者の認めた第三者が、撮影内容を確認させていただく場合があります。
- ・禁止事項への違反が確認された際は、チームおよび警察に通報いたします。
- ・取材申請の際にご記入いただいた個人情報は、警察等の公的な捜査機関から求められた場合にのみ提供し、それ以外の目的で外部へ提供することはありません。

■例外事項

- ・報道や研究目的・技術目的で主催者の許可を受けて、専用ビブス・専用腕章を着用した撮影者は、撮影区分の範囲内で撮影を認めることがあります（次ページ表1参照）。

■動画や画像の展開について

- ・本競技会の競技映像については、配信業者と独占配信契約をしています。主催者の許可のないまま、独自に撮影した競技映像をSNS等で公開することは禁止となります。
 - ・静止画像については、自らの責任で被写体から承諾を得てください。撮影者および選手個人、選手の所属団体等が管理するSNSやHP等に使用することは主催者からは特に禁止しません。
- ただし、被写体とのトラブル等が生じた場合、主催者は一切の責任を負いません。選手や主催者の名誉等を侵害する場合には、断固たる措置を取ります。

対象者	一般観客 選手のご家族・友人 大学陸上競技部関係者（OB/OG）	技術向上を目的とした チームスタッフ	調査研究を目的とする 撮影の希望者
配付物	なし	撮影腕章(黄)	研究撮影腕章(緑)
撮影エリアの 制限	撮影禁止エリア・方向(図1)からの 撮影を禁止とする ※禁止エリア・方向に当てはまらない 場合であっても、 不審な行動が見られた場合には お声がけさせていただく場合があります	制限なし	制限なし ただし、大型映像カメラを 優先する
申請事項	なし	【撮影・取材要項(チーム 関係者・チーム広報・ 学生新聞用)】 に従い申請を行うこと	・研究活動申請書 ・研究計画書 ・研究活動誓約書
その他	なし	使い回し厳禁 活動終了後に返却	・事前申請 ・腕章を活動終了後に返却

- ・一般観客、選手のご家族・友人および、大学陸上競技部関係者（OB/OG）は、一眼レフやビデオカメラ等での撮影を一切禁止とします。なお、スマートフォンおよびタブレットを利用した撮影は可能といたしますが、撮影禁止エリア・方向(図 1 参照)からの撮影はご遠慮ください。なお、スマートフォンを使用し
ての撮影の際には、望遠レンズ等を装着することは禁止といたします。また、禁止エリア・方向に当てはま
らない場合であっても、不審な行動が見られた場合には主催者または主催者の認めた第三者からお声がけ
させていただく場合があります。
- ・各チームの競技研究等を目的する撮影の場合は、事前に研究撮影申請を行うことで撮影申請エリアでの撮
影を認めます。
- ・不審な行動をする人物を見かけた際は、近くの競技役員にお声掛けいただくか、会場内に関する通報フォ
ームからお知らせください。

**特定の競技中、
以下の方向からの撮影を禁じます。**

※コーチング用や所属選手を撮影する場合のみ撮影許可いたします。

※以下の撮影方向からの撮影に
当てはまらない場合でも、
不審な行動が見られた場合には
お声がけさせていただく場合が
あります。

スタ

図1：撮影禁止エリア・方向

本連合では、競技者が最高のパフォーマンスを発揮でき、ご来場いただいた全ての皆様に陸上競技をより楽しんでいただける環境づくりを進めています。

安全で快適な環境づくりのために皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます



会場内に関する通報フォーム

一般社団法人日本実業団陸上競技連合

公益社団法人日本学生陸上競技連合